

アル・アクサ洪水第339日目：マワシの「最も恐ろしい虐殺」|イスラエル、40人以上の難民を殺害復興努力は続く

The Palestine Chronicle、2024年9月9日、脇浜義明訳、田中一弘補訳 *脚注は訳注



マワシの虐殺後、瓦礫の下から多数の避難民の遺体が引き出された。(Photo: Video grab, Firas Sharkh)

主要事項

*シリア通信社の報道によれば、イスラエル軍のシリアのマシャーフ地区の空爆で、14人が死亡し、43人が負傷した。

*イスラエルによる燃料と医療品の搬入禁止のために、インドネシア病院とカマル・アドワン病院は、こんご48時間以内に業務停止になるかもしれない。

*ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、政府は人質解放に努力しているが、人質解放のために国家を「集団自殺」させることはできない、と言った。

*ガザ保健省によれば、10月7日以降続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は40,988人で、負傷者は94,825人となった。

最新情報

9月10日 02:45am

*ロイター通信（地元情報として）：ハーン・ユニスの避難者テントへのイスラエル軍の攻撃で死亡した人の数は少なくとも40人はくだらない。

*ガザ保健省：ガザ回廊南部のハーン・ユニスの避難民テントへのイスラエル軍の攻撃で数十人が死亡した。

9月10日 02:30am

*ガザ市民防衛隊：我々はイスラエル軍のハーン・ユニスのマワシ地区虐殺の死亡者や怪我人を65人救出した。救出作業は今も続いている。

*ガザ市民防衛隊：イスラエル戦闘機はイスラエルが「安全地帯」と宣言した地域にある20世帯のテントからなる避難民のテント村を爆撃した。イスラエル軍は大きなクレーターが3つできるような爆弾を使った。器具がなく電源もないので、瓦礫の下敷きになった犠牲者を救急隊員や市民防衛隊員が掘り起こすのが困難である。この大虐殺攻撃が始まったのは人々の就寝中で、周辺地域はパニック状態になっている。事態は深刻で、我々は最も恐ろしい虐殺に直面している。救出作業は困難の中続けている。このような酷い虐殺をしたのは、これまでの非道な虐殺を世界機関が黙って見過ごしてきた結果、イスラエルがどんどんつけあがったからだ。

*ガザ市民防衛隊：ハーン・ユニスのマワシ地区の避難民テント村を標的にした爆弾砲撃で深さ9メートルのクレーターができた。

9月10日 12:15am

*カン：イスラエル軍がエジプト国境で薬物密輸を阻止した。密輸トラックがイスラエル兵をひこうとし、銃撃戦となった。

*SNS: アルカラマ（アレンビー）クロッシング作戦で3人のイスラエル兵を殺したヨルダン人マーヘル・アル・ジャジの家族が行った家族葬に数千人のヨルダン人が参列した。

*ガザ市民防衛隊：ガザ市西部の住宅アパートを標的にしたイスラエル軍の砲撃で、女性2人と子ども1人を含む5人のパレスチナ人が死亡した。

*国連メディア報道：ガザ北部でイスラエル軍は国連のトラック隊を止めた。軍はトラックがポリオワクチンを運んでいるのではなく、何人かの「パレスチナ人不審人物」がトラックの中にいるという情報があったと言った。（ガザ保健省長官は国連トラックがポリオワクチン薬品を運んでいたことを確認した）

9月9日 10:00pm

*アル・ジャジーラ：西岸地区のヘブロン北部のアル・アルーフ難民キャンプでイスラエル占領軍の弾丸でパレスチナ人の若者が負傷した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍戦闘機がガザ市西部の民家を攻撃した。

*ジョン・カービー米政府報道官：我々はガザ停戦合意を実現しようと努力しているのに、停戦実現を妨害しているのはハマスだ。

*イスラエル人人質の家族：ネタニヤフはガザから人質を生還させる合意実現を絶えず妨害してきた。

9月9日 9:00pm

*チャンネル13：米国は停戦と捕虜交換に関する調停案の提起を考え直している。米政府は現在の情勢は調停案の提起に相応しくなく、提案が失敗することを望んでいない。

*米國務省：我々はわが国民の活動家が殺害された状況についての詳しい情報を知らないの、イスラエル政府に調査を求めた。

9月9日 8:00pm

*エルドアン：我々はトルコ人活動家の殺害についてイスラエル政府に責任を取らせるように法的手段を講じる。

*ガザ市民防衛隊：イスラエル軍のガザ市南西部のタール・アル・ハワ地区の住宅アパートを標的にした爆撃で5人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍のガザ回廊南部のラファ検問所付近への爆撃で3人のパレスチナ人が死亡した。

*アクシオス：バイデンは今日彼の国家安全保障顧問団と会って、ガザ停戦交渉の行き詰まりについて協議する予定。

*ヒズボラ：我々はマトラ基地周辺に展開しているイスラエル兵をロケット攻撃した。

9月9日 7:00pm

*湾岸協力評議会²：我々はガザの即時停戦を要求する。

*イスラエル・メディア：レバノンと国境を接する東部の町メトゥラに向けて対戦車用ミサイルが2発発射された。

9月9日 6:00pm

*イスラエル・メディア：メトゥラに向かってロケット2発が発射された。

*アクシオス：イスラエルは米連邦議会に圧力をかけて、国際司法裁判所への告訴を引き下げさせてくれと、要求した。

*アル・ジャジーラ：イスラエルが占領しているクファル・シュバ丘陵にあるイスラエル軍アル・アラム滑走路へ向けてミサイルが一発発射された。一方、イスラエル機が南レバノンの町クフラ・キラを攻撃した。

*イラン・オブザーバー (@IranObserver0)：アクシオスによると、イスラエルは南アメリカを脅して国際司法裁判所告訴を引き下げらせよと、属国米国に要求した。

9月9日 5:00pm

*ヒズボラ：我々は占領地クファル・シュバ丘陵のイスラエル軍拠点ラムソーにあるスパイ機器を爆撃した。

¹9月8日ヨルダンのトラック運転手がヨルダンとイスラエル国境検問所の通称アレンビー・ブリッジでイスラエル兵に発砲した事件。

²サウジアラビアを筆頭にバーレーン、クウェート、オマーン、カタール、アラブ首長国連邦から成る機構。

*ロシア外務大臣セルゲイ・ラブロフ：レバノン国境や紅海にまで戦争が拡大しているので、我々は関係者とパレスチナ危機の解決に向けて協議している。

9月9日 4:00 pm

*医療筋：今日明け方からのイスラエルのガザ攻撃で少なくとも14人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：南レバノンから占領地レバノン領クファル・シュバ丘陵のイスラエル軍ラムソー基地に向けて2発のロケットが発射された。

*ハマス：占領軍のパレスチナ人教育施設破壊はシオニストの犯罪行為の一つだ。いくら教育施設を破壊してもパレスチナ民族のアイデンティティと民族的権利を民衆意識から消し去ることはできない。

*アル・ジャジーラ：レバノンからのロケット飛来を恐れてキルヤット・シュモナとその周辺地で警戒警報が鳴り響いている。

*アル・アクサ殉教者病院報道官（アル・ジャジーラのインタビューで）：イスラエル占領軍は他の病院をも機能停止に追い込む圧力をかけ続けている。

*パレスチナ・メディア：ヌセイラト難民キャンプ北部の民家へのイスラエルの爆撃で2人のパレスチナ人が死亡した。

9月9日 3:00 pm

*ヒズボラ：我々はレバノン上空に侵入してきたイスラエル戦闘機を追い払った。

*エジプト外務省：エジプトから武器がガザに入ったという主張は全くの嘘である。

*アル・ジャジーラ：ジェニン難民キャンプで、イスラエル占領軍へ抵抗するグループとPAのパレスチナ保安隊の間で戦闘が起きている。

*ヒズボラ：我々は自爆ドローンを使ってゴラニ旅団の本部とアッカー北部にあるシャラーガ兵舎のエゴス特殊部隊621を攻撃した。

*イスラエル高官（9月8日2:10mの発言）：我々は北部では負け戦だ。ヒズボラの軍事行動はますます強力になり、我々にとって脅威となっている。

*ブラジル外務省：ガザの状況は見るに耐えない。民間人を保護する行動が必要だ。

*イスラエル・メディア：レバノンからガリラヤに向けて約15発のロケットが発射された。

*ナジブ・ミーカーティー（レバノン首相兼大統領代行）：イスラエルの民間人攻撃は国際法違反であり、レバノン国民の安全にとって脅威である。

*ハマス：ネタニヤフを交渉で合意されたことに従うように圧力をかけなければ、占領国の人質が日の目を見ることはないだろう。

*ドイツ：ドイツ外務省報道官はガザ状況は破局だと言った。

9月9日 2:00 pm

*アル・ジャジーラ：レバノンからロケットが発射された後、ガリラヤ西部で警戒警報が鳴った。

*マアリブ：イスラエル財政赤字が上昇し続けて、この8月にはGDPの8.3%に達した。

*パレスチナ・メディア：ガザ市南部サブラ地区の民家へのイスラエル軍の攻撃で一人が死亡し、他に負傷者が出た。

*チャンネル12：国道6号線で12人のパレスチナ人が攻撃計画容疑で逮捕された。

9月9日 1:00 pm

*アル・フワイタット族：我々の殉教した息子の血はパレスチナ人の血と同じように貴重である。彼が最後でなく、これからも我々の部族民が殺害されるであろう。キング・フセイン橋（アレンビー橋、アル・カラマー橋とも呼ばれる）で起きたことの責任はベンジャミン・ネタニヤフにある。ネタニヤフがこの間起きたこと全部の責任者だ。

*イスラエルラジオ放送：米国中央軍司令官が、昨日、サフェドのわが軍の北部方面軍の高官と会談した。

*シリア外務省：イスラエル占領軍の執拗なシリア及びその近辺の国への攻撃は、中東地域に戦争を拡大したい野望の現れである。我々はイスラエルの国際法無視の暴挙に国際社会が沈黙していることに警告を発し、イスラエルの他国侵攻行為を国際的に非難することを要求する。

9月9日 12:00 pm

*マアリブ：参謀本部幹部は10月7日奇襲攻撃に関する調査を続けるように働きかけている。

*医療筋：今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で10人のパレスチナ人が死亡した。

³ヨルダン南部、シナイ半島、エジプトのシャルキーア、ネゲブ、サウジアラビアに居住する大規模な部族でベドウィン・アラビア語話者。

*アヴィグドール・リーベルマン：北端の都市ナハリヤを首都テルアビブ地区と同じように大切に扱うべきだ。北部の混乱を許容してはいけない。

9月9日 11:00am

*イラン外務省：シリア政府は、今日明け方のイスラエル軍攻撃はシリア防衛省とシリア軍と関連する研究施設を狙ったものと発表した。

*カマル・アドワン病院長：イスラエル占領軍は代替え燃料のガザ搬入を許さず、我々病院をすべて業務停止に追い込んでいる。

*ベザレル・スモトリッチ：現在の戦争は、過去30年間イスラエルがガザのテロを効果的に抑えなかった結果である。軍がガザへの人道支援に責任を負わなかったために、ハマス根絶が進歩しなかったのだ。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍が、西岸地区で、ヘブロン南部のアル・ファワール難民キャンプ、ラマッラー西部の町ビリン、占領地エルサレムの町シルワンとイッサウィヤを襲撃した。

9月9日 10:00pm

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプの中の民家を標的にした爆撃で4人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：アル・ヌセイラト難民キャンプ北部のアル・ダアワ地区の民家を標的にしたイスラエル軍の攻撃でパレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

*レバノン保健省：南レバノンの町ハニンへのイスラエル軍の攻撃で4人が負傷した。

9月9日 09:00am

*ベザレル・スモトリッチ：我々はハマスとヒズボラを倒すまで戦争をやめない。人質返還の同意はない。我々は人質を取り返すために全力を尽くしているが、そのために国家ごと集団自殺するつもりはない。

*アル・ジャジーラ：ヨルダンの橋脚安全管理局はキング・フセイン橋を今日から人と物の通行を禁止すると発表した。開通は追って通知するとのこと。

*アル・ジャジーラ：レバノンからの砲撃が検知され、フラ溪谷、ガリラヤ、上ガリラヤで警報が鳴った。

*インドネシア病院長：燃料と医療品の搬入禁止のために、48時間以内に業務を停止する可能性がある。

*ベニー・ガンツ：交渉を成功させて停戦合意を達成しなければ、北部で戦争に入らなければならなくなる。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊北部のベイト・ハヌーンをイスラエル軍が砲撃。

9月9日 08:00am

*イスラエル・メディア：イスラエル空軍は、昨晚と今朝にかけ、シリアの5か所を空爆した。

*アル・ジャジーラ：上ガリラヤのマナラ地区で警戒警報が鳴った。

9月07:00am

*カン：イスラエル空軍がシリアの武器開発研究所を爆撃した。

9月9日 06:00am

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍のアル・ブレイジ難民キャンプの民家攻撃で4人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊包囲網のモシャブのネティヴ・ハアサラ入植地で空襲警報が鳴った。

9月9日 02:30am

*パレスチナ・メディア：トゥルカルム難民キャンプでパレスチナ・レジスタンスとイスラエル占領軍の間で戦闘があった。